

おくんち 御幣(ごへい)持ち 令和5年10月9日



天災と人災



理事長兼館長
原 寛

★ 新年の到来を待っていたかのように、大きな地震が能登半島を襲い、重大事故が羽田空港で発生しました。余りの惨状に、三が日の屠蘇酒を控え目にした方もいらっしやったのではないのでしょうか。

★ 本館はこの時期、恒例の冬季休館中でしたので、2月23日の再開日が新年のスタートになりました。毎年のことですが、この館だよりの編集・出版が初仕事になります。表紙の写真には能古島の伝統行事、白鬚神社の「おくんち」を選びました。

福岡市の無形文化財に指定されている「おくんち」は、島の人々が町内別に協力して行う、伝統行事です。新型コロナウイルス禍で自粛していましたが、4年ぶりに賑わいを取り戻しました。

写真前列は、各町内から選ばれた適齢期の4人の少年たち。「御幣持ち」と呼ばれています。腰に小刀を差し、髪形を変え、サムライのような扮装です。左から東町の凱也君、北浦町の陽太君、西町の蒼一郎君、江ノ口町の治昇君が、肉親に付き添われて、一生に一度の晴れ姿を披露しました。(2、3面に特集) 申し添えますと、本年は当博物館の開館35周年に当ります。

白鬚神社の「おくんち」

コロナ禍で中止されていた能古島・白鬚神社の「おくんち」(福岡市無形民俗文化財)が昨年、4年ぶりに復活し、秋晴れの10月9日に行われました。

祭りの段取りは数ヶ月間に及びます。5月の田植えに始まり、7月の役員会、9月の稲刈りなどを経て、本番を迎えました。近年は島に住む外国人もハッピー姿で加わって、日本の祭りを楽しんでいます。

稲刈り (9月16日)



脱穀 (9月27日)



しめない (10月1日)

しめおろし (10月4日)



- ▽7月22日 役員会で実施決定
 - ▽8月17日 福岡市へ補助金申請書送付
 - ▽9月16日 稲刈り
 - ▽9月27日 脱穀 (しめ縄用わら、お供えの米)
 - ▽10月1日 しめない 〓 しめ縄作り(神社と各町内分を作る)
 - ▽10月4日 しめおろし 〓 (しめ縄を各町内トウ元へ届ける)
 - ▽10月8日 〓ヨドきりもり(奉納の盛りもん作り)
 - ※前日を「ヨド」といい、神様へのお供えを町内ごとに作る
 - ▽10月9日 〓「おくんち」奉納
- 町内ごとに白衣・白袴の世話人を先頭に、御幣持ち、町役員が続き、御供・盛物を肩に担いで神社入り。御幣持ちは5〜6歳までの男子で、額の上(額)に三日月形に髪を残して坊主頭にするが、最近では三日月形の厚紙をつける子もいる。

《復活までの足取り》

〓おくんち保存会の資料などから〓

ヨドきりもり (10月8日)



「おくんち」奉納 (10月9日)



坊主頭にしてもらおう治昇君(8日)

写真(1~3面)提供：おくんち保存会と北野治一さん

亀井南冥支えた秋月藩（福岡藩の支藩） 成立400年迎える

昨年の10月15日朝倉市総合市民センターで秋月藩成立400年の記念シンポジウムが開かれた。秋月藩は、福岡藩初代藩主黒田長政が残した遺言「筑前国秋月など5万石を三男長興ながむねに与え福岡藩の支藩とする」によって発足した。長興は14歳から42年間の在任中、治山治水、農地開発の各事業、農民保護、町割り、武芸、学問に注力し、幕命によって出陣した1637年の「島原の乱」では見事な采配で秋月藩の名を高めた。同藩の質実剛健、尚武の気風の礎いしづえを築いた藩祖長興の顕彰を中心に行われた。

◇記念シンポジウム◇

シンポジウムでは、発表者の1人から「秋月藩の特徴の一つは、8代藩主黒田長舒ながのぶ公の治政で発展した『藩校稽古観』の教育であり、忘れてならないのは同観（のちに館に変更）の内容充実に尽力した福岡藩の儒学者亀井南冥であります」との発言があった。その時、約400席ほぼ満席の会場から「おう南冥」とどよめきの声が上がった。長舒は、亀井南冥を招き、定期的に自らへの進講と稽古観での講義に当たらせてたが、互いの信頼感是非常に高かったようだ。

昭和47年（1972）秋月郷土館発行の『物語秋月史』下巻（三浦末雄著）は、南冥晩年の失脚後の秋月藩官民の支

援の模様を次のように記している。

「南冥の突然の失脚については、秋月藩は翌年（1793年）失意の南冥のもとに家老を遣わし、大いに慰め激励した。別の家老はたびたび書簡を送って懇ろに慰謝している。原古処こじよも師南冥を気遣って慰撫につとめた。また、事あるごとに藩主長舒に依頼懇願した。こうした上下を挙げての秋月人の温かい心につつまれて、失意のどん底にあった南冥がやや心の平静を取りもどし、活きる力をもり返したといっても決して過言ではあるまい。」

この年南冥は、永年の論語解説の集大成として、後世に影響を及ぼすことになる『論語語由』全10巻を完成させたのだった。

◇武者行列◇

島原出陣後、秋月藩では平時の備えとして毎年1月3日に「鎧揃よろいそろえの儀」が行われていたが、その後長く途絶えた。しかし、平成21年有志によって「秋月鎧揃え」として復活し、昨年で15回目を迎えた。当日（11月12日）は、馬上の秋月黒田家15代目当主ら約80人が、秋月町内、城址までを武者行列して、多くの見物客を集めた。





全日本学生ヨット選手権大会 博多湾で開く



弱風の中での接戦（470級）



表彰台の早稲田大チーム

第88回全日本学生ヨット選手権大会の団体戦は、昨年11月1日から5日までの5日間、博多湾の小戸ヨットハーバー沖で開催された。博多湾での開催は2014年以来9年振り。

大会には、北海道から九州まで全国9プロックの予選を勝ち抜いた30大学から約200艇（選手・スタッフ約800人）が参加した。

競技は、470級（3枚帆・2人乗り）とスナイプ級（2枚帆・2人乗り）の2クラスで行われた。総合優勝争いは両級に出場しなければならぬ。通常1日2〜3レース、競技4日間で最高11レースだが、天候、海面条件等で最低3レースで大会は成立する。

今大会は生憎の弱風のため、4日間で計4レースしか行われず、辛うじて大会が成立した。

九州の五大学、入賞逸す 九州地区代表の九州大、福岡大、日本経済大、西南学院大、鹿屋体育大は、両級とも入賞（6位まで）に至らなかった。

◆成績（6位まで）◆

(470級)		(スナイプ級)		(総合)
1位	早稲田大	早稲田大	早稲田大	
2位	関西学院大	同志社大	同志社大	
3位	同志社大	日本大	関西学院大	
4位	慶応大	関西学院大	慶応大	
5位	京都大	慶応大	日本大	
6位	立命館大	関西大	京都大	

早大勢、能古博物館に 総合Vの早稲田大は、大会中、能古島の旅館「潮騒」に宿泊し、能古博物館「海の部屋」の常設展「博多湾・日本ヨット界のゆりかご」にも足を運んだ。

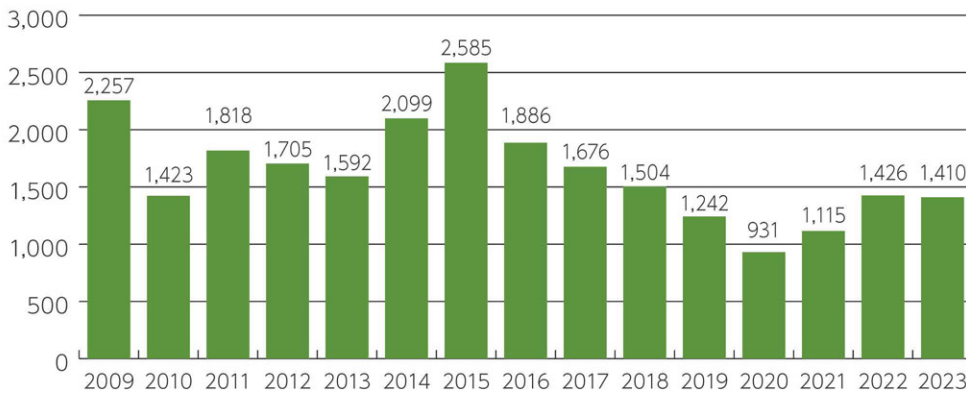
能古の風

▽福岡市の早良区西新にある西南学院大学の一角に大
学博物館
(写真)は在
ります。



▽昨年夏、この博物館が開催した特別展の資料に、コラム「大学構内に残るアジア・太平洋戦争末期の松脂採取跡」がありました。筆者は同館の研究員です。
▽戦争と松脂とは——コラムは「松脂採取は石油燃料として注目された松根油を獲得するために行われた。学内には当時の松の木10本が現存する」と。
▽能古島にも戦争の名残があります。博多湾防衛のため軍が築いた水上艇の艇庫跡です。

(む)



入館者数の推移

[2009(平成21)～2023(令和5)年度]

2023年度は、3月の仮数を150人として算入。

主なグループ来館

(2023年3月～2024年2月)

◇2023年

- 〔3月〕▽10日(金)西南学院大学宮崎教授取材▽12日(日)福岡石の会26名▽17日(金)市立能古中学校1年生24名「引き揚げ」学習▽19日(日)原土井病院10名▽24日(金)ルスカファクトリーより取材2名
- 〔4月〕▽2日(日)元氣100俱樂部15名
- ▽8日(土)九州大学理学部宮本准教授11名▽22日(土)(サークル)アートワーク13名▽27日(木)能古小学校3年生15名▽4月30日(日)、5月12日(金)日本経済大学竹川教授他22名
- 〔5月〕▽29日(月)マリナタウン・シニア会22名
- 〔6月〕▽2日(金)多久聖廟田中常務理事、服部理事他4名▽13日(火)能古小学校6年生5名
- 〔7月〕▽17日(月)大分咸宜園教育センター・世界遺産推進室26名
- 〔8月〕▽19日(土)原土井病院幹部・スタッフ7名
- 〔9月〕▽30日(土)西区よかとこ案内人あこめの会下見5名
- 〔10月〕▽9日(月)西区よかとこ案内人あこめの会36名▽20日(金)能古中学校1年生17名▽22日(日)能古島映画祭10名▽26日(木)朝倉市秋月博物館佐々木館長他3名▽31日(火)早稲田大学ヨット部コーチ他4名
- 〔11月〕▽23日(木)句会「光円」32名

(※12月下旬～2月中旬冬季休館)

能古博物館 展示案内

別館

(2F) **「海外引き揚げの記憶」展**

- 先の大戦後、海外から博多港への引き揚げ者(帰還者)約139万人

(1F) **ペシャワール会写真展**

- 故中村哲医師の足跡

本館

第1展示室 **筑前亀井学・亀井南冥**
 ● 藩校「甘棠館」館長
 ● 国宝金印鑑定者

第2展示室 **能古島の歴史・民俗**

- 筑前五ヶ浦廻船
- 能古焼古窯跡他

第3展示室 **海の部屋**

- 博多湾は日本ヨット界のゆりかご

2023年度 能古博物館協賛ご寄附及び友の会会員名簿 (同年度末現在)

協賛ご寄附

(法人)

- (医)笠松会有吉病院
(医)江頭会さくら病院
(医)原三信病院
(医)恵光会原病院
(医)西福岡病院
(医)博仁会福岡リハビリテーション病院
(医)原土井病院
(株)サンコー
(株)CDS
(株)ホームケアサービス
(株)ふく福サービス
あおば研究所
(株)旭工務店
(株)内藤工務店
(株)筑紫不動産
(株)彩苑
西日本シティ銀行
浄満寺
(株)アサヒホーム
エームサービス(株)
アネーラ税理士法人
税理士法人エム・エイ・シー
(株)ワイエムフーズ
(株)青葉千寿倶楽部
(医)ホームケアクリニック
(株)センタービジネス

(個人)

- 足立晴道 石野智恵子 市川正隆 出光芳秀
上原孝正 白井敏男 浦川律子 小野崎徹
柏木和子 亀井章裕 河村敬一 岸恒憲
古賀真 古森英毅 佐伯光弘 朔元則
島塚祐弘 仁保喜之 鈴木友和 添島律子
竹川克幸 戸井雅貴 中村保夫 林純
原寛 溝上泰弘 翠川文字 三野原勝子
宮本秀和 安松正美 (敬称略・順不同)

友の会会員

注II敬称略・五十音順
・数字は会員歴(年数)

Table with 4 columns: Name, Age, Address, and Membership Number. Lists members of the Friends of the Museum Association.

協賛寄附のご案内

法人100万円×口数 個人10万円×口数

*協賛ご寄附及び友の会会費は、税制上の「寄附控除」の対象になります。

納入方法

1、郵便振替え01730960970

公益財団法人 亀陽文庫

2、銀行振込み 西日本シティ銀行 土井支店

普通 0551459 公益財団法人 亀陽文庫

お知らせ

「このしまアイランドパーク」=久保田観光(株)=のご協力で今年も、同パークの入園券1枚を協賛及び友の会の会員の皆様に進呈いたします。

4月になってお送りする2024(令和6)年度の「会員継続願い」に同封致します。

友の会入会のご案内

●友の会会費

1000円(何口でも可)

※会費の納入方法

郵便振替

01730960970

公益財団法人 亀陽文庫

(1) 振込み料は当館にて負担致します。

(2) 会費の納入確認後、会員証をお送り致します。

(3) 会員証の有効期間は1年と致します。

(4) 入館時に会員証を受付けにご提示下さい。ご入館は随意で何回でも無料です。(ご同伴1名まで無料)

(5) 機関誌「この博物館だより」をお届け致します。随時やご意見を歓迎します。但し誌面の都合で掲載を見送る場合はご容赦願います。原稿は必要なら事前にコピーをお願いします。

(6) 館が企画する催物のご案内と参加費の割引を致します。

ようこそ博物館へ



開館日 / 毎週 金曜・土曜・日曜と祝日
 5月、10月は全日開館
 ※団体の場合は休館日にかかわらずご相談ください
開館時間 / 10:00～17:00(入館16:30まで)
 (注) 冬季(12月下旬～2月中旬)は、展示物入れ替えなどで長期休館を原則としています。御用の場合は事前にお問い合わせ願います。

渡船場からアイランドパークへの西鉄バス時刻表(2024年3月現在) ※博物館へは「能古学校前」で下車して下さい。

渡船場前発 アイランドパーク行	全日	07:57	08:45	09:35	10:35	11:35	12:58	13:40	14:35	15:35	16:35
アイランドパーク発 渡船場前行	全日	08:20	09:10	10:08	11:10	12:33	13:15	14:10	15:10	16:10	17:28

※ 繁忙期は臨時便が運行されます。

西鉄バス

- JR博多駅より 博多口正面Aのりば
300、301、302番「のこ渡船場行き」:約50分
- 天神より 三越前1Aのりば
300、301、302番「のこ渡船場行き」:約30分

市営地下鉄:「姪浜駅」下車乗り継ぎ

- 西鉄バス姪浜駅 北口
98番「のこ渡船場行き」:約12～20分
- タクシー:約8分

市営渡船(フェリー)

- 姪浜一能古島間:約10分

お問い合わせ

姪浜旅客待合所
 TEL 092-881-8709

能古旅客待合所
 TEL 092-881-0900

能古・姪浜航路 時刻表

能古 発	8	10:00	16	17:30	姪の浜 発	8	10:15	16	17:45		
1	◎05:00	9	11:00	17	18:00	1	◎05:15	9	11:15	17	18:15
2	06:00	10	12:00	18	18:30	2	06:15	10	12:15	18	18:45
3	06:30	11	13:00	19	19:30	3	06:45	11	13:15	19	19:45
4	07:00	12	14:00	20	20:15	4	07:15	12	14:15	20	20:30
5	07:30	13	15:00	21	20:45	5	07:45	13	15:15	21	21:00
6	08:00	14	16:00	22	21:45	6	08:15	14	16:15	22	22:00
7	09:00	15	17:00	23	◎22:45	7	09:15	15	17:15	23	◎23:00

※ 繁忙期はフェリー臨時便が運航され、島内バスの臨時便と接続します。

◎印は日祝日運休 2024年3月現在